

夢のつばさ♥プロジェクト

「夢のつばさ♥プロジェクト」は、東日本大震災で親を失った子どもたちを長期にわたって支援することを目的として、お茶の水学術事業会を中心としたNPO法人4団体によって進められている事業です。

2024年度の夢のつばさプロジェクトは、冬のキャンプが曜日の関係で1泊の行事になったことを受けて、春にも宿泊行事を企画しました。

1. 2025 春キャンプ

【日程】2025年2月22～24日

【開催地】ブリヂストン保養所 奥多摩園（青梅市）

【参加者】子ども：8名（高校生6名、大学生2名）、学生スタッフ・OB/OG（社会人を含む）：14名、社会人スタッフ：7名

◆主な内容

2月22日	午前 午後	送迎 国立科学博物館見学 ビュッフェディナー 開会式 国立科学博物館振り返り
2月23日	午前 午後	企画「格付けチェックゲーム他」 勉強時間 自由時間
2月24日	午前 午後	カード作成・交換 夢のつばさ卒業式 閉会式 送迎

1日目午後には国立科学博物館を見学しました。子どもたちは建物や展示物の規模の大きさ、内容の充実に素直に驚き、喜んでいました。学生スタッフは、「後でクイズ大会をするので、展示に関するクイズを作っておくように」という課題を子どもたちに出し、貴重な見学機会を漫然と見逃さないようにする工夫をしていました。夕食後の振り返りでは、互いに展示物などに関するクイズを出し合い、楽しい時間となりました。



奥多摩園



朝食オムレツサービスが
大好評でした

本年度行ったアーチゾン美術館の美術鑑賞も国立科学博物館の体験も、子どもや学生たちにとっても好評でした。「これま

で一度も美術館に行ったことがない」と話す子どももあり、教育現場の方たちの努力にもかかわらず、子どもたちの育つ環境による体験格差は埋めがたいものがあるように思われます。夢のつばさでは「親を亡くされたことによって、成長段階における様々な体験や機会を失ってほしくない」と社会見学や教育的施設の観覧なども活動に盛り込んできましたが、今後も東北3県の子どもたちを対象に、この有意義な活動を続けていきたいと願っています。社会見学と同窓会を組み合わせることで、今後もよい活動ができるのではないかと考えています。

2. 奨学金について

2024年度、夢のつばさではそれぞれ大学や専門学校に進学している9名の子どもたちに奨学金を授与することができました。2024年度新しく支援対象となったのは3名の女子で、2名は日頃の努力が実って現役での国立大学入学を果たし、うち一人は医学部に進学を決めました。本人や保護者からも奨学金への感謝の言葉が届いています。また1名は一昨年度高校卒業後、進学していませんでしたが、本年度、保護者の元を離れ、首都圏の専門学校に進学を決めました。学生やOBOGたちは日頃から連絡を取って支えてきましたので、新しい生活を始めた決断を喜び、今後も引き続き応援しようとしています。夢のつばさの奨学金は、毎月1万円と少額ではありますが、特に学業用と用途を定めず、返済不要としています。学生生活の中で趣味や自己研鑽に自由に使えるように、また友人と遊びに出かける際や、何かの集まりで飲食費等が必要な時にも、ためらわずに参加できるように、という想いで用意しています。2024年度までに18名が奨学金支援を受け（2024年度で12名が奨学金終了）、2025年度は、さらに5名の大学進学者を加えて11名に支援を行います。

夢のつばさで活動を共にした子どもたちは福祉や教育などへの志向が高く、心豊かに成長していることをたいへん喜ばしく感じています。こうした子どもたちを応援できることを大変うれしく、多くの方々から手厚いご支援を頂けていることを、心より感謝申し上げます。

（夢のつばさ♥プロジェクト）

ご寄付のお願い

【口座】三井住友銀行 大塚支店（店番号227）普通1284200

【名称】特定非営利活動法人 お茶の水学術事業会 理事長 柴 真理子 ※ 夢のつばさ♥プロジェクトの専用口座です。

※ 恐れ入りますが、税金控除の対象にはなりませんので、あらかじめご了承ください。

ご寄付いただく際には、ご芳名、ご住所（連絡先）を下記までお知らせください。

連絡先：事務担当 滝澤公子 FAX：03-5976-1478 E-mail：tsubasa@npo-ochanomizu.org